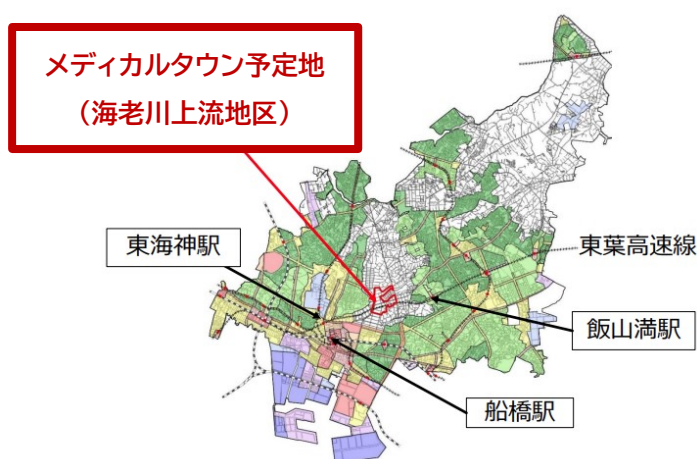


市民セミナー

メディカルタウン構想のホントの話

令和4年(2022年)11月20日(日)

於) 船橋バプテスト教会



[目次へ
ジャンプ](#)

解説者

< 防災 >

NPO 法人 シビルまちづくりステーション 理事長 廣田 治 氏

< 治水 >

ちば河川交流会会員・「流域治水の会 船橋」 松尾 弘道 氏

< 財政/福祉 >

フリージャーナリスト 飯沼 素子 氏

< 自然環境 >

東邦大学理学部非常勤講師・海老川流域懇談会委員 佐野郷美 氏

司会> 江川 厚子 氏

主催)有志市民による「ホントの話 実行委員会」

声明文 次世代に負の遺産を残さないために

「船橋の未来を担う重要な町づくり」「高度医療の町」

2016年、松戸徹市長が夢いっぱいの事業として表明したメディカルタウン構想。

ある元建設省高官は「新駅を造って基幹病院を移設する。船橋市の百年の計ですね」と言いましたが、それほどの事業にもかかわらず、私達市民はその実態を知りません。

この事業の9割近く（558億円）は市民の税金で賄われます。それにもかかわらず、市も事業主である土地区画整理組合も、なぜか市民説明会の開催を拒否し続けてきたからです。

だから私たちは自分で調べ、検討し、一つの結論に達しました。

「この新しい町は負の遺産になる」と。

洪水、ハザードエリアへの基幹病院の移転、財政の圧迫、生物を育む自然の破壊。

地球温暖化の時代に、大地震が目の前の時代に、人口減の時代に、この土地開発はふさわしくありません。被災したら、その復興にどれほどの税金がつき込まれることでしょう。

次の世代にツケを回すような開発を、私たちは望みません。そして、今の穏やかな生活を守っていききたい。

だから諦めずに、私たちは工事の停止と計画変更を、市と組合に求めていこうと思います。

もし今日のセミナーで感じるものがあれば、ぜひ周りの人たちと情報共有し、行動して下さい。組合や（株）フジタへの説明会の申し入れ、市や県への要望書、議員への陳情書、知事への手紙、など。

船橋市の未来を決めるのは私たち市民です。

市民有志の会「メディカルタウン構想のホントの話 実行委員会」

代表 飯沼 素子

Email) ryuikichisui@gmail.com

海老川上流地区土地区画整理事業

通称

メディカルタウン 構想

- 規模 42.3 ha
- ハザードエリア指定地
浸水想定 50cm ~ 3m
- 医療センターを移設
- 東葉高速鉄道に新駅を造る
- 地権者が事業主の組合施行
(市は指導、助言する立場)
- 事業予算 634億円
(うち市税 558億円)



※事業予算は 2022 年 11 月 20 日時点のものです。

事業の問い合わせ先

【事業全般】

- **事業主** 海老川上流地区土地区画整理組合・事務局 047-489-1971
Email…kukaku.info@ebigawa.net
〒273-0001 千葉県船橋市市場 2-9-2 青木ビル 1 階
- **業務代行者** (株)フジタ → 上記組合事務所と同じ
- **船橋市** 都市政策課 047-436-2523
- **千葉県** 県土整備部都市計画課 043-223-3161

【飯山満川、海老川調節池、海老川下流の河床掘削の工事】

- 葛南土木事務所 河川改良課 047-433-6783
- 千葉県河川整備課 河川整備班 043-223-3179

【病院移転】

- 新病院建設室 047-438-3321 医療センター(代)

【新駅建設】

- 東葉高速鉄道(株) 047-458-0011

目 次

1. [「全面盛り土で埋め立て」計画は見直しを](#)
流域治水の会 船橋
2. [地質・土木からメディカルタウン構想を考える](#)
NPO法人シビルまちづくりステーション 理事長 廣田 治
3. [メディカルタウンとお金の話](#)
フリージャーナリスト 飯沼 素子 氏
4. [環境・生物から見たメディカルタウン構想](#)
東邦大学理学部非常勤講師・海老川流域懇談会委員 佐野 郷美 氏
5. [質疑応答](#)
6. [質疑応答 余話](#)
千葉県一宮川の現場から
市民の力が行政を動かす

読みたい項目にカーソルを合わせ、クリックしてください。